



明野

【TEL】0144-57-1811 【FAX】0144-57-1812
【HP】<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/akeno/>

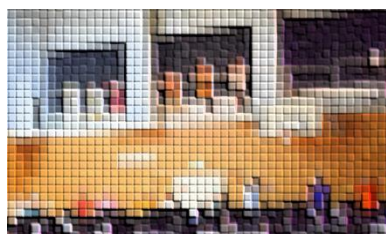
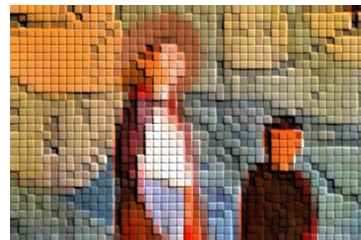
学校教育目標

- ・豊かな感性を育む生徒
- ・学ぶ意欲を育む生徒
- ・逞しい心身を育む生徒

～わたしは信じる～

「わたしは信じる」。祈りにも似た彼らの静かな決意が歌声となって体育館を包み込んだ時、会場は大きな感動と拍手に溢れました。

去る9月15日に開催した学校祭は、本校生徒のエネルギーを、いのちの輝きを存分に感じることでできた一日でした。それは、生徒会のオープニングから始まっていました。寸劇とダンス、動画を組み合わせたパフォーマンスは、私たち大人の発想を遙かに超えていました。担当の小笠原先生は「生徒会役員の主体性に任せた」とのこと。信じる姿がここにもありました。



ステージ発表は、学年の個性、発達段階のコントラストが明確で時間が経つのを忘れるほどでした。1年生はコミカルな演技を交えながら、これから学びを深めていく「SDGsとは何か？」に迫りました。一転、2年生はシリアスな演技で「進路の選択」について何が大切なのかを問いかけました。3年生はミュージカルに挑戦。演技、歌唱(独唱、すごかったな～～)、演出(大道具、小道具、音響)など、一体感と一人一人の個性がベストミックスされていました。

午後からの合唱にも期待は膨らみます。案の定、1年生はエネルギーいっぱい中学生らしく成長した姿をみせてくれました。全員が一斉に「やあ！」と右手を突き上げた最後の瞬間は身震いがおきました。2年生は、持ち前の一体感に磨きがかかった歌声でした。歌声や雰囲気からも大人への階段を着実に上っている印象を受けました。次期明野中のリーダーとして期待大です。3年生は前述のとおり。やり



切った感を満載にステージから降りてくる3年生の姿、涙から思いはしっかりと会場に、後輩に伝わっていました。新たな伝統をつくってくれたと思っています。そして、すべての合唱を聞き終えたとき、私の目頭は熱くなっていました。生徒との素敵な出会いに感謝です。

SDAs : Sutekina Doramawo Arigatou (複数形s)

戸崎先生の考えたこの言葉に尽きる学校祭でした。

*今年の学校祭のテーマは「SDAs (Sustainable Development Akenos)」

学校も後半戦を迎えます。どっしり腰を据えて学習や日常生活に目を向け、生徒の成長を支えていきたいと考えています。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

苫小牧市立明野中学校
校長 井内 宏 磨


最近、苫小牧でも不審者情報が多数流れています。もし、不審者を見かけたら、次のような対応をするようご家庭でもご指導いただければと思います。

不審者を見かけたら

まずその場から逃げて、安全を確保する
急いで自宅に帰りましょう！
近くの大人やお店に助けを求めましょう！

保護者から警察に通報

保護者から学校に連絡



未来につながる学校祭

9月15日（金）に学校祭が開催されました。準備期間中に体調不良者が多く出て、準備がままならないこともありましたが、各学年のステージ、合唱ともに、素晴らしい発表になりました。

今年度のテーマは『SGAs』、それぞれの学年がそれぞれのアプローチで持続可能な社会について考えたステージを作り上げました。また学年合唱では、どの学年も素晴らしい歌声を披露しました。特に3年生は、ハーモニー、声量ともに素晴らしく、さすが3年生といった完成度でした。

今年度は、久しぶりに有観客での学校祭となりました。多くの保護者の皆様にご来校いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます、ありがとうございました。

入選者が続々と…

明野中学校の生徒の作品が、いろいろな場面で評価されています。一部ではありますが、ご紹介します。

【苫小牧市民文化祭俳句大会児童生徒の部】

<教育長賞> 3年 徳田 心 さん

寒月を 見上げて歩く 歩道橋

<民報社賞> 3年 和田 唯斗 さん

春風に 押されて歩む 希望へと

【第58回 夏休み読書感想文コンクール】

<優秀賞> 1年 立野 湊楽 さん

日常

<優良賞> 3年 遠藤 隼鷹 さん

「卒業ホームラン」を読んで

2年 石村 紗羅 さん

海のように鷹のように

<入賞> 3年 北野 琴菜 さん

幸せかどうかは自分で決める

3年 吉田 玲海 さん

君たちはどう生きるかを読んでみて

ピンチのときこそチャンス

9月27日（水）、古屋良一様を講師に迎え、『こころの授業』を行いました。古屋先生は、日本笑い学会講師など多くの肩書きを持ち、全道各地で講演活動を行っています。生徒たちも笑いを交えながらのお話に、真剣に耳を傾けていました。特に『発想の転換』で生き方が大きく変わる話や、自ら里親として多くの子どもたちの成長に係わってきた話、子どもと巡り会えた仕合わせについてなど、多くのメッセージが込められた講話でした。生徒全員にとって、心に残る授業になりました。



スクールカウンセラー、心の相談室について

【スクールカウンセラー】 上井 理絵 先生

（10月の来校日）4日（水）、25日（水）

※12時～16時（それ以外は、ご相談ください）

【心の相談室】 長嶺 晴恵 先生

基本は、火曜日、木曜日に来校します。

※ 9時30分～13時30分（変更しました）

※上記以外の時間をご希望の方は、ご相談ください。